



三本槍岳山行報告

【山行日】2020年 5月 27(水) 晴れ

【集 合】栃木市運動公園P AM 7:00

【費 用】マイカー2台 : 2,400円

【メンバー】CL:大西、SL鈴木、安西、石田、石澤、島田、関、福島、福田ケ、福田夕、松葉、水野

【コースタイム】栃木市運動公園 P7:00=マウントジーンズ P8:10/8:35+++山頂駅 8:45/8:55~

スキー場分岐 9:10~スタレ山 10:10~三本槍岳 11:00/11:10~大岩 11:50/12:25~山頂駅 13:20/13:45+++山麓駅 13:55~駐車場 14:00/14:15=八幡のツツジ 13:30/14:10=栃木市運動公園 P14:50

今日は横根山に登る予定だったが、マウントジーンズのゴンドラが「栃木県民は無料」に釣られ、急遽中の大倉尾根のシロヤシオを見に行くことにした。東北道を北上し那須高原 SA スマートインナーで降り、県道305号線を進みマウントジーンズの駐車場に着く。駐車場で地元の水野さんと合流し、ゴンドラ乗場に行く。無料とあって乗客が結構多く、乗車手続きに時間が掛かる。ゴンドラに乗り山頂駅に向かうが、ガスの中で視界が悪く天気を心配しながら乗っていた。ところが山頂駅に着くと青空になり、絶好の登山日和に皆さん笑顔でゴンドラから下りてくる。山頂駅から出た広場でストレッチを行い、全員の集合写真を撮ったら3班に分かれて出発する。1班は山頂駅から三本槍岳をピストンで登り、2班は中の大倉尾根の赤面山分岐までピストン、3班はゴヨウツツジ遊歩道コース+ブナ遊歩道コースを散策する。1班5名はゴヨウツツジ展望台コースを進み、展望台下の分岐から中の大倉尾根を登って行く。ブナ林の中を緩やかに登り、森林限界を超えるとハイマツやシャクナゲの灌木帯



を登るようになる。途中から岩を金網で覆った登山道になり、歩きにくい。登山道を守るためには仕方がない。段々視界が開け、南側には朝日岳や茶臼岳の展望が素晴らしい。ムラサキヤシオやアズマシャクナゲの花が見られ、花や景色を楽しみながら皆さん軽快に登って行く。赤面山分岐を過ぎるとミネザクラが群生し、花の中を縫うように登って行く。登り切ったピークにスタレ山の標識があり、その先に大岩と呼ばれる自然の展望台がある。

ここからわずかに下ると分岐に出て左に行くと清水平で、我々は右に進んで三本槍岳を目指す。深くえぐられて歩きにくい登山道を過ぎると平坦になり、これから登る三本槍岳や旭岳、大白森山が



見渡せる。ここから急登になるが10分程頑張ると傾斜が緩くなり、ハイマツの間をわずかに登ると三本槍岳山頂に出る。一等三角点が置かれた山頂は広く、360度の大展望が得られる。記念写真を撮ってもらったら休憩し、展望を楽しみながらおやつタイム。望外の好天に恵まれて、皆さん満足そうに眺望を楽しんでいた。展望を楽しんだら下山し、往路を戻る。北温泉分岐から登り返した所が大岩で、寄り道して大岩に登り今登った三本槍岳や茶臼岳、朝日

岳の絶景を楽しむ。ここから少し下ったベンチでランチの予定だが、ベンチに先客がいたので「このまま山頂駅まで下って食べようか？」と言うと、F 島さんが「お腹が空いて歩けない」と言うのでここでランチタイムとする。鶏肉のスープを温めて、おにぎりや煮タマゴ、厚揚げの煮付、漬物等美味しくいただいた。ここからは下るだけなので、快調に飛ばして下って行く。ゴンドラ駅手前の分岐からゴヨウツツジ遊歩道コースを進むが、観光客が多くペースダウン。ゴヨウツツジの花付が悪く、つぼみも少なく今年のツツジはハズレの年のようだ。



ゴンドラ駅の広場に出て驚いた、ゴンドラの乗客が長蛇の列で並んでいる。茶臼岳展望台に行っのんびりしようと思ったが、待ち合わせ時間に遅れてしまう。列の最後尾に並び、ゴンドラに乗るまで20分待ち。何とか2時までに山麓駅に降りて、皆さんと合流した。帰路は八幡温泉のツツジを見て行こうと、八幡温泉に向かう。地元の水野さんの案内でつつじ吊り橋の駐車場に車を止め、吊り橋を渡ってツツジ園地を周回する。ここはヤマツツジが丁度見頃で、大きなヤマツツジが真っ赤に染まりとても素晴らしい。初めて見る人も多く、寄ってもらって良かったと喜んでいて。ここで水野さんとお別れし、栃木市運動公園に向かう。

那須IC から東北道に入り、渋滞も無く順調に走り予定通り栃木市運動公園に到着した。

